

JNシステムパートナーズ(東京)

## 「秋田に根付く企業に」

### 秋田市で事業所開所式

ITサービスを手掛けるJNシステムパートナーズ(東京、坂本麻実社長)は5日、秋田市中通の北都ビルディング8階に秋田事業所を置き、事業所で開所式を行った。社員5人とパートナー企業の社員6人の計11人でスタート。2023年度までに20人を採用する予定だ。

ITサービスを手掛けるJNシステムパートナーズ(東京、坂本麻実社長)は5日、秋田市中通の北都ビルディング8階に秋田事業所を置き、事業所で開所式を行った。社員5人とパートナー企業の社員6人の計11人でスタート。2023年度までに20人を採用する予定だ。

JNシステムパートナーズは、NEC(東京)と合成ゴム製造大手JSR(同)が出資し13年5月に設立。JSRのグループ企業向けに会計、販売、生産管理システムの開発や保守などを行う。秋田事業所も同様の業務を担う。秋田事業所は三重県四日市市に続く2カ所目の地方拠点で、開設費は約2500万円。当初は昨年11月に開設予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で本社から開設準備の人員が移動できず、今年1月になった。

開所式には社員ら12人が出席。坂本社長(58)は「秋田事業所にしかできないものを期待している。活気のある事業所になってほしい」とあいさつした。式後には「雇用などの面で少しでも地域に貢献できるのがうれしい。秋田に根

社員ら12人が参加したJNシステムパートナーズ秋田事業所の開所式



付く事業所を目指す」と語った。

秋田事業所の採用は大学や専門学校の新卒者や、AターンのIT技術者を中心。既に新卒2人と中途2人の採用を決めた。同事業所の売上高は21年度7700万円、23年度1億2900万円を見込んでいる。(湊文香)